

第36回骨軟部放射線研究会 症例検討 症例：1

※個人特定リスク回避のため症例提示施設を記載しておりません

症例1：10歳 男性

【主訴】右肩の疼痛

【病歴】起床時に疼痛発生、以後一か月間運動を中止しているが、左肩痛は改善しない。

【既往歴】 【内服薬】特記事項なし。

【生活歴】アレルギーなし。右利き。

【身体所見】

左肩前方（鳥口突起、結節間溝）、上腕骨大結節および肩甲上腕関節に圧痛を認める。

万歳動作・結髪・結帯ともに不能。

関節可動域は、屈曲・伸展・外転はいずれもほぼ不能、外旋25°、内旋は殿部まで。

筋力は僧帽筋5、三角筋2、上腕二頭筋4、上腕三頭筋4。

手関節伸展・屈曲、手指屈曲・外転はいずれも4。

明らかなしびれは認めない。

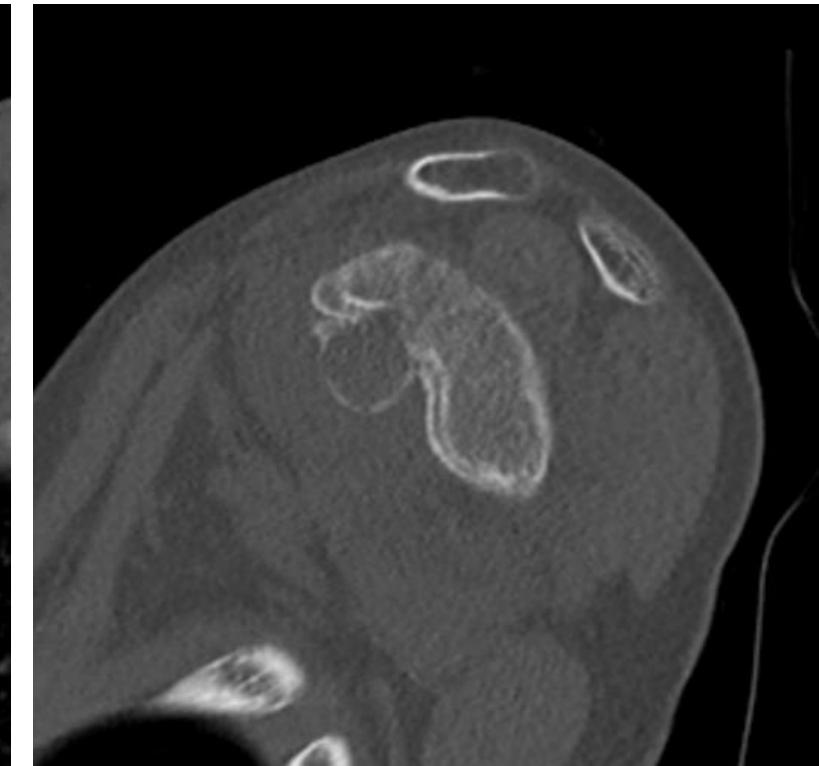
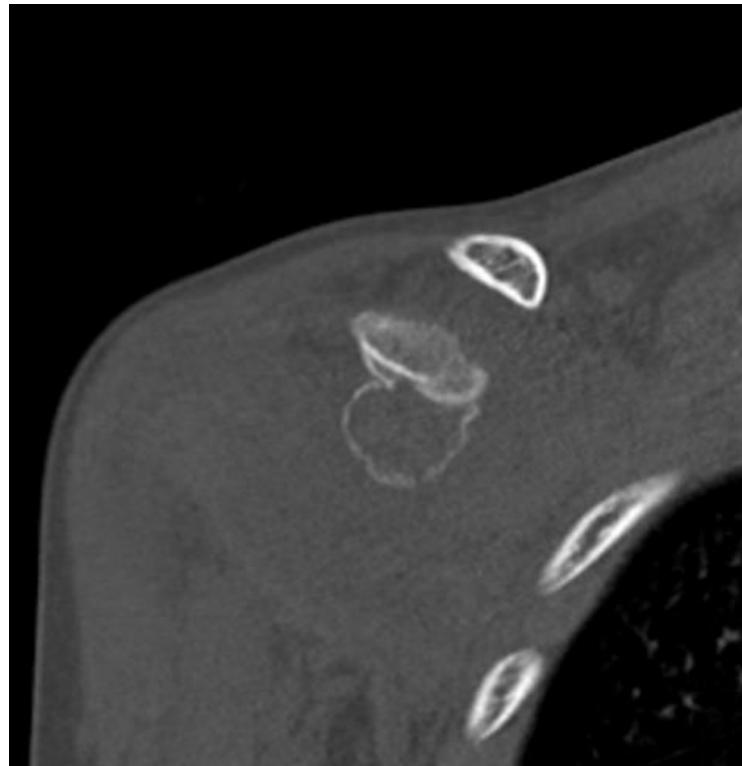
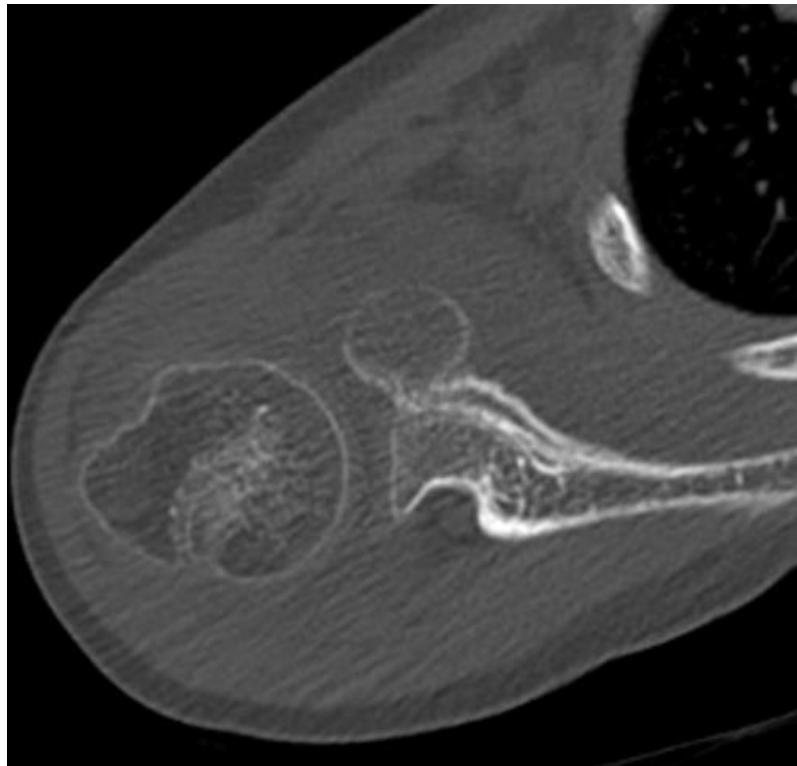
【神経学的所見】

手指下垂様の所見を認める。

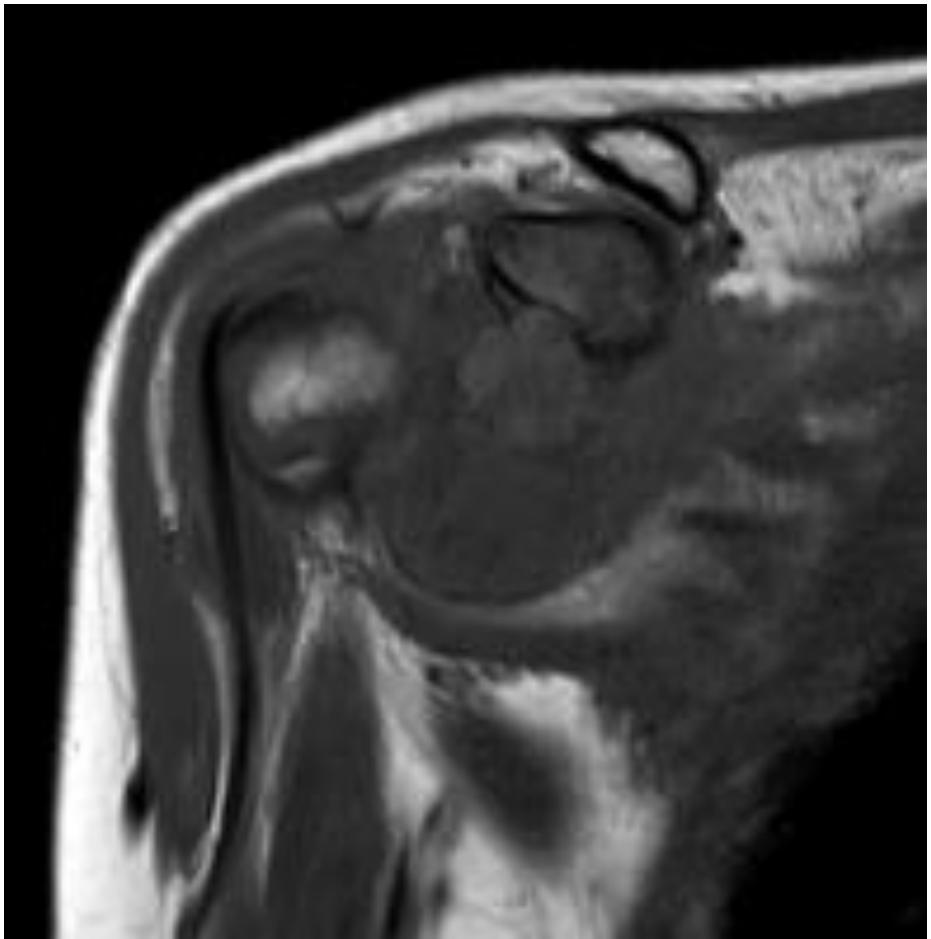
单纯X線写真 正面像・Y撮影像



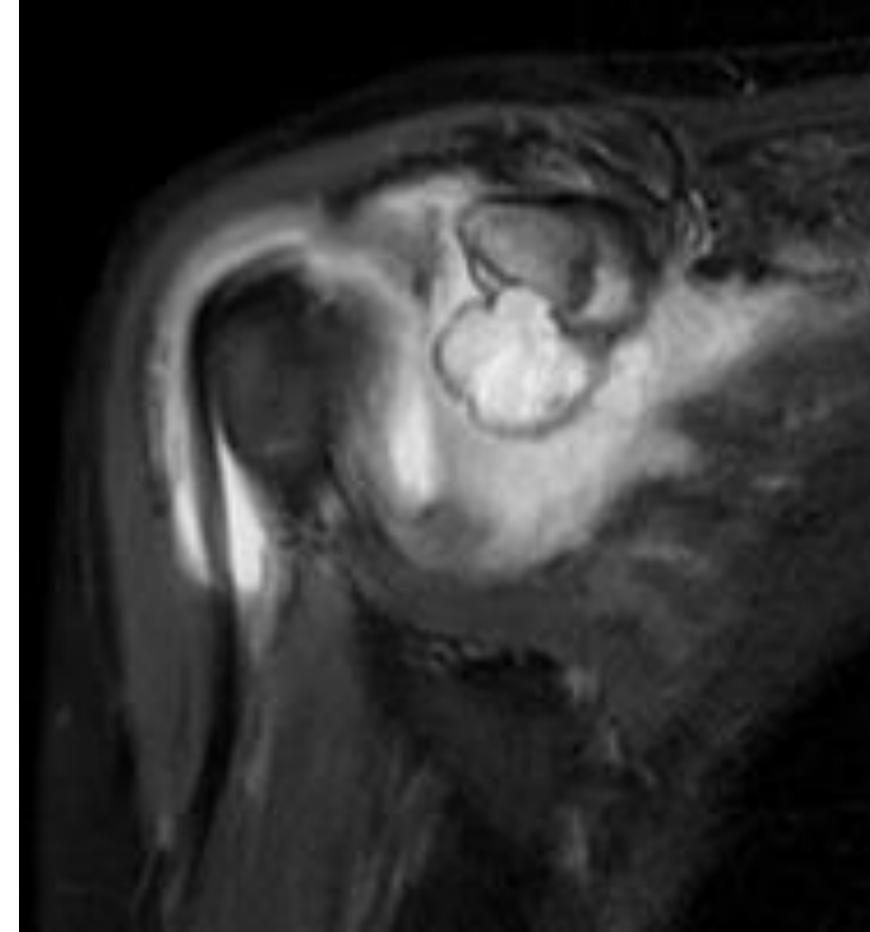
右肩CT



右肩MRI (非造影 1)

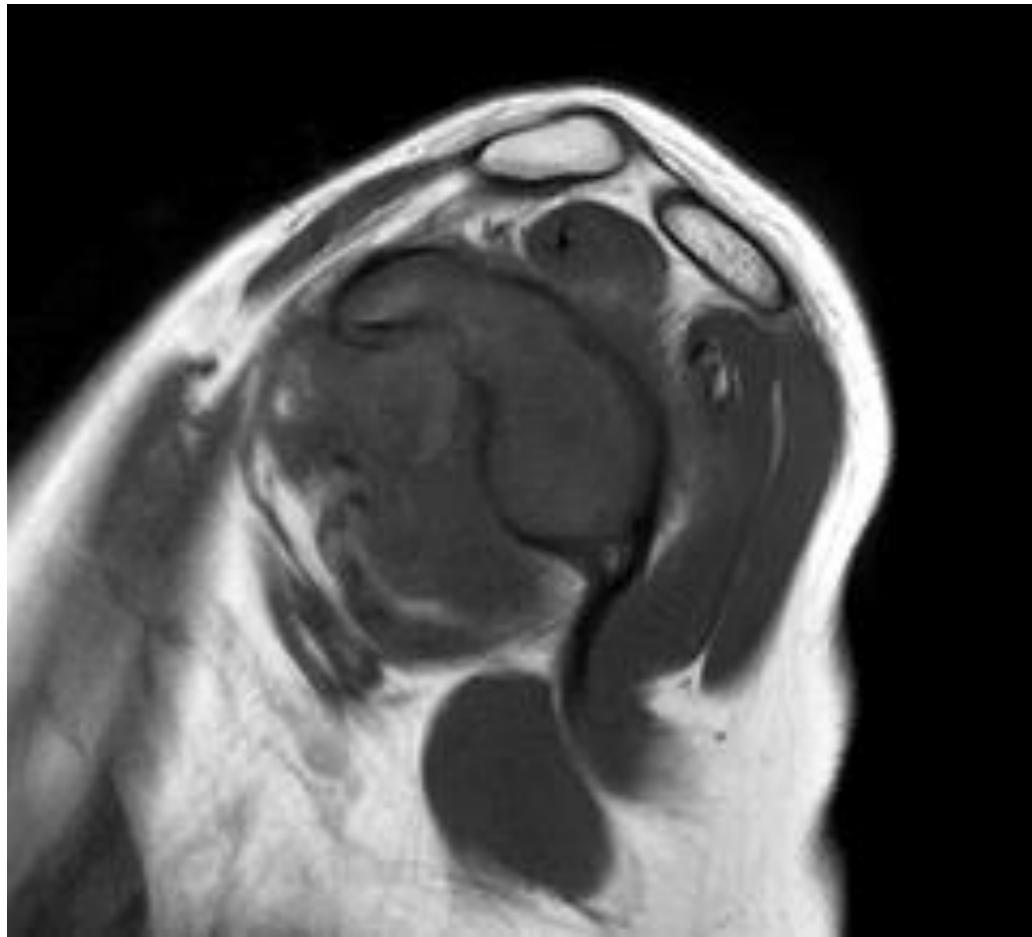


T1WI

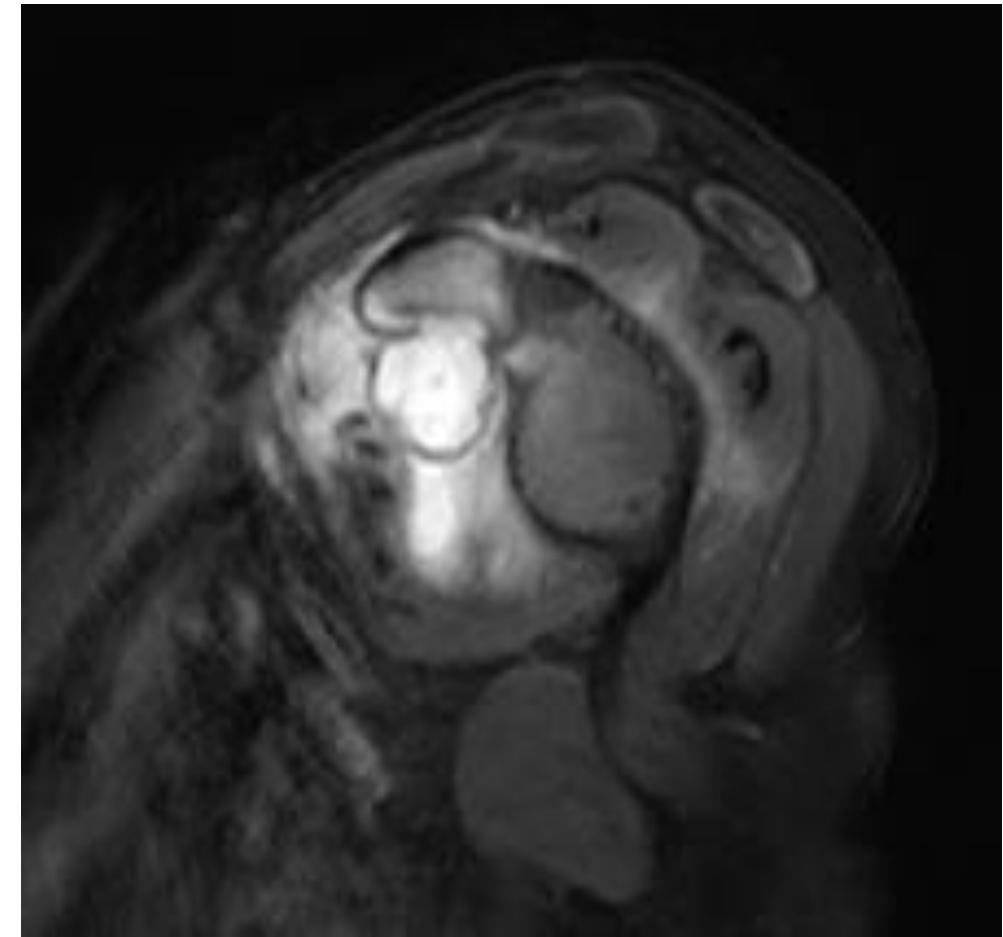


脂肪抑制T2WI

右肩MRI (非造影2)

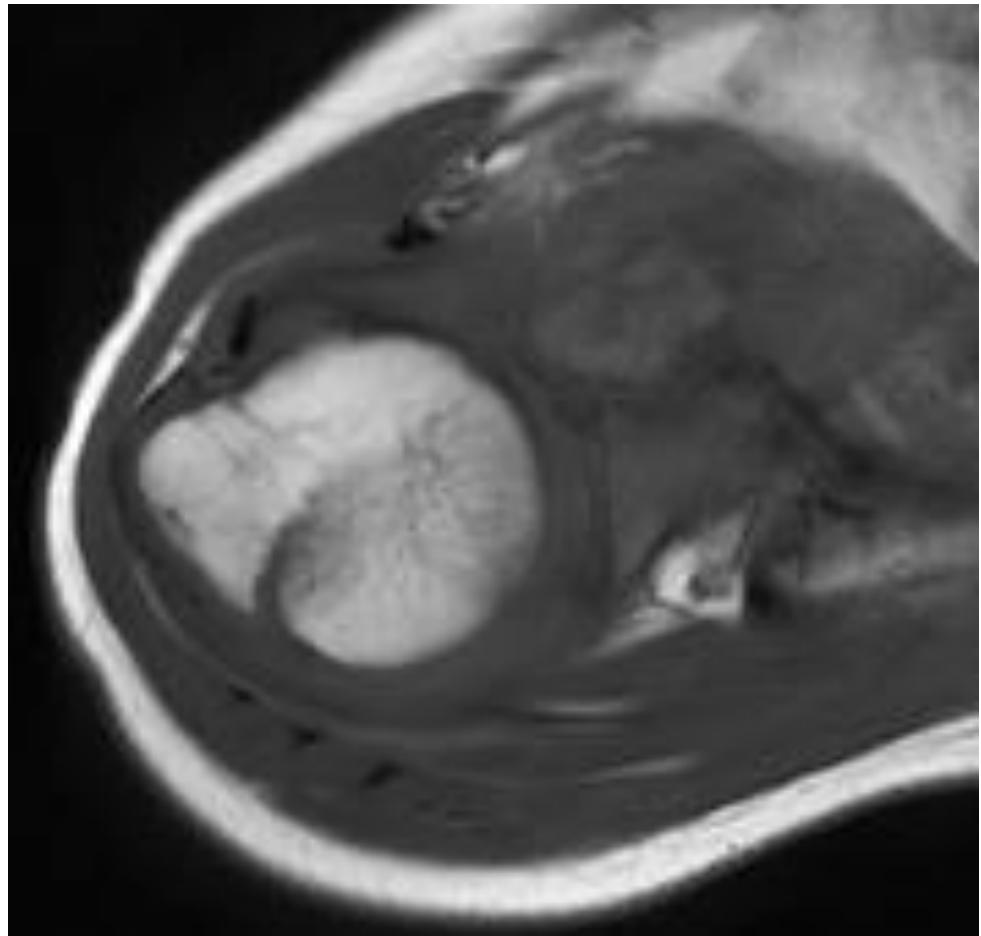


T1WI

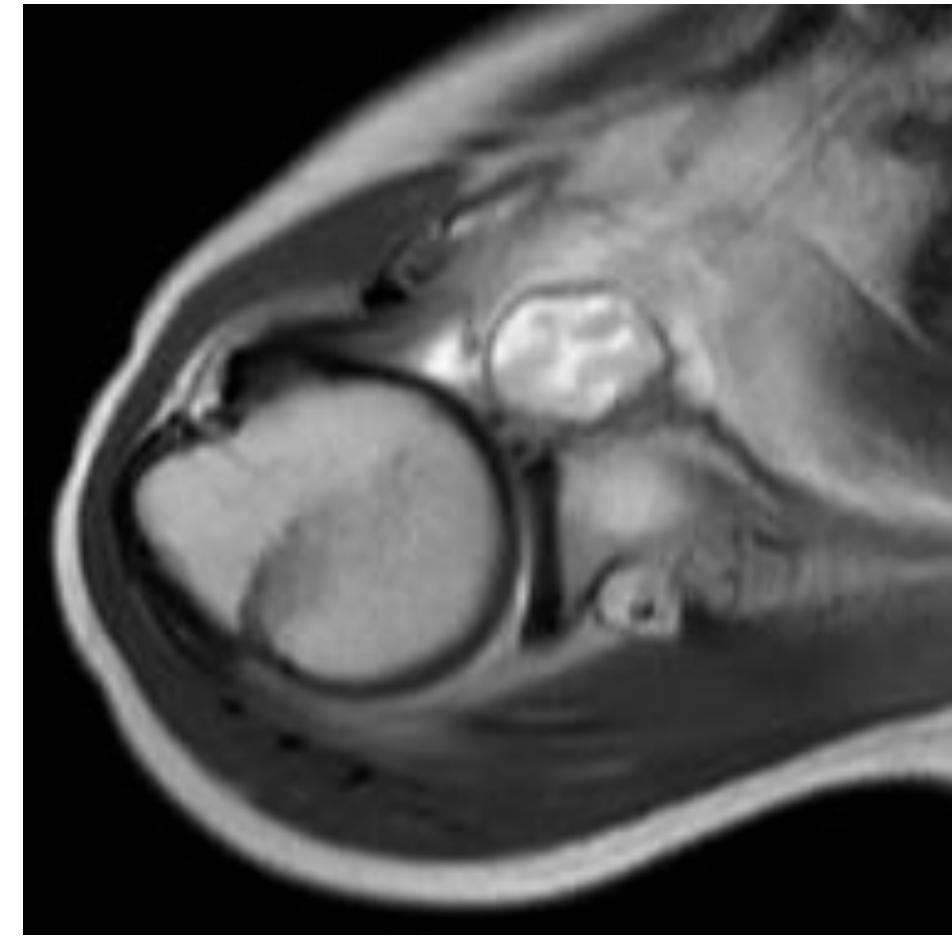


脂肪抑制T2WI

右肩MRI (非造影3)

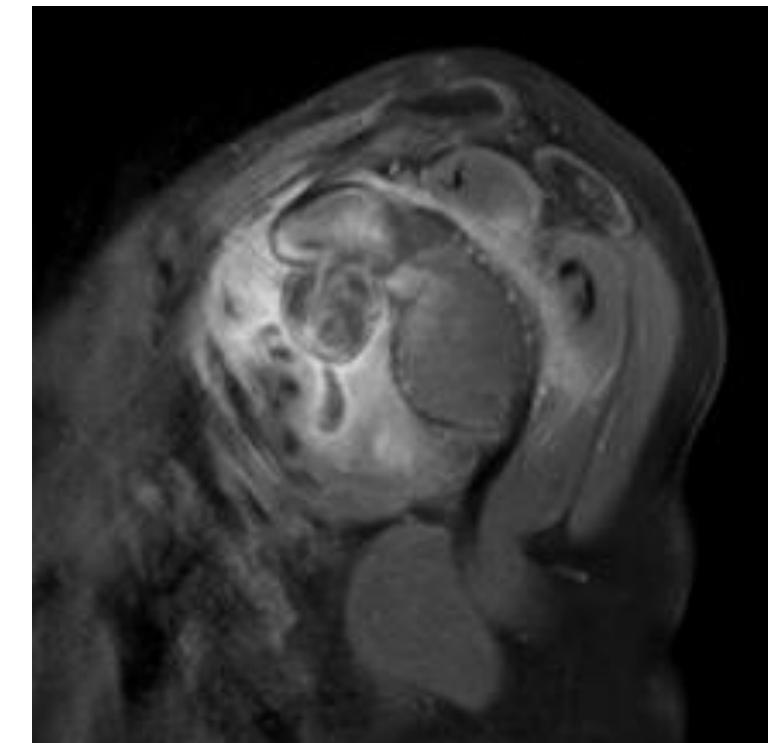
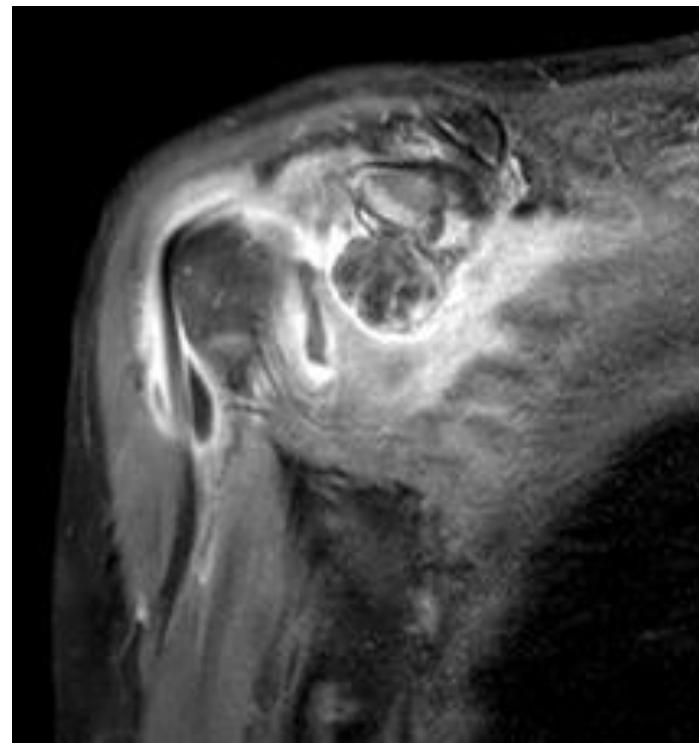
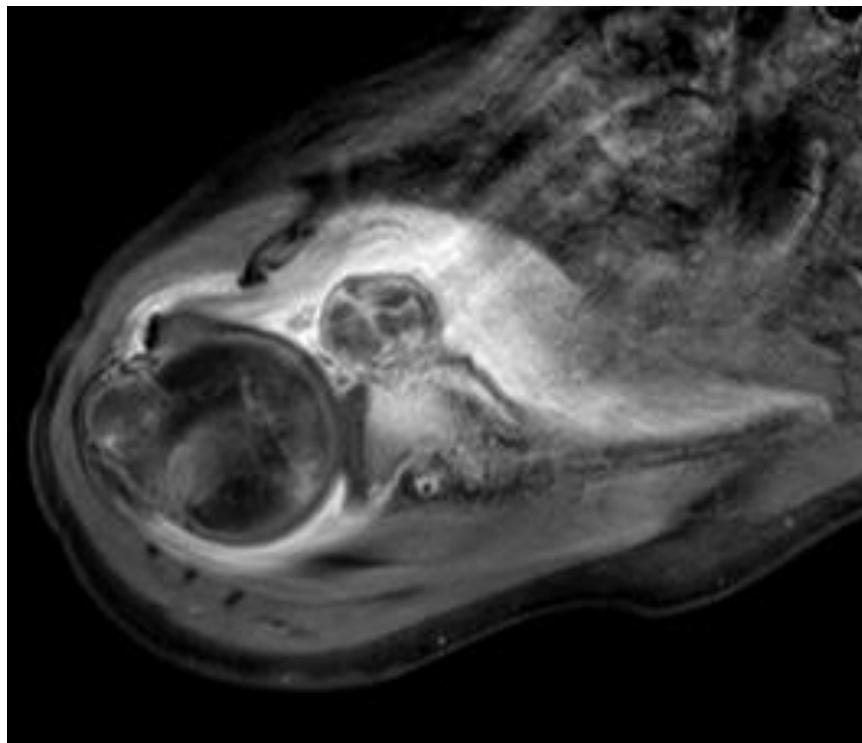


T1WI



T2WI

右肩MRI（造影後）



*